★★★令和８年度★★★★★★★

小坪小だより　10月号

横浜市立小坪小学校
横浜市港南区港南台４－１１－１　電話　８３２－０６１７

★★

主体的に考える力の育成をめざして
～めあてをもち　振り返り　次のめあてを～

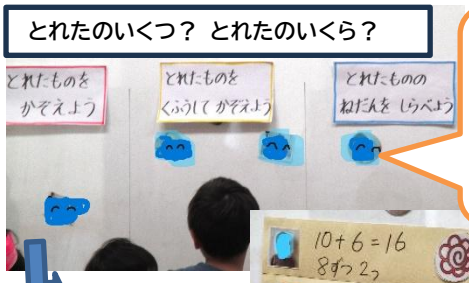
校長　芦垣　幸代

現行の学習指導要領の理念の中で繰り返し言われているのが、「複雑で予測困難な時代の中でも児童一人ひとりが社会の変化に受け身ではなく、主体的に向き合って関わり合いながらよりよい社会と幸福な人生を切り拓くことができるよう、必要な力を育んでいく」ということでした。私たちも、そんな姿を目指して教育活動を行っています。主体的に考えることは、新しい課題を解決していくために大切なものになっていきます。何より、主体的に考え、取り組むとき、子どもたちは生き生きとした表情でその成果や課題に満足感をもっています。主体性は放っておいて育つものではないし、説話によって身につくものでもないでしょう。自分で考えて、粘り強く取り組み、伝え合って次の課題をもつ、その過程で深まる自分自身を実感できた、という経験の積み重ねが主体性を育てるものと考えます。

昨年度末に、教職員で教育活動についての振り返りを行い、その上で取り組んでいこうということを確かめました。単元のゴールの姿や単元の目標、そのための学習計画などを単元や発達段階に応じて子どもたちと作っていくこと、自分で考える時間を確保すること、めあてに対する振り返りを行い、学びを調整したり粘り強く挑戦したりする力をつけていくことなどです。考えの伝え合いや課題についての話合いは、考えを広げ深めることと共に互いを認め合い次の学びの意欲をもつことにつながります。遊び（低学年の生活科）や体験も、主体的に挑戦してみることや多様な他者と協働することのよさを実感できる非常に重要な学びの場面です。

子どもたちの力を育むために、今後も、保護者・地域・学校がそれぞれの立場からできることを考え、協働していけたらと思います。その中で、子どもたち自身も、自ら考え、判断し、行動しながら、自分の未来を切り拓いていってほしいと願っています。

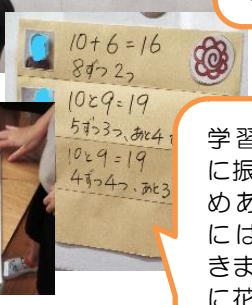
みんなで釣りゲーム！そして問題解決



一人ひとりの今日のめあてを選んで自分の顔をはろう

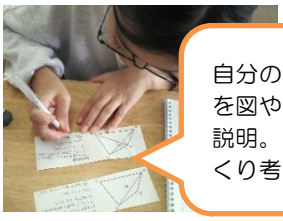


いくらかな？



学習の最後に振り返り。めあての下にはっていきます。自分に花丸！

四角形の４つの角の大きさの和について考えよう

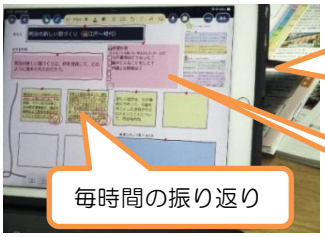


自分の考えを図や式で説明。じっくり考える



自然と始まる友達との考えの伝え合い。

明治の新しい国づくりは何を目指してどのように進められたのだろう



毎時間の振り返り

学習課題について一人ひとり調べたあと話合い。学習計画、振り返りをタブレットにためていく。

学習計画